

## 8. 独立行政法人 建築研究所講演会

期 間 : 平成26年3月7日(金) 10時30分～16時20分  
 会 場 : 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)  
 主 催 : 独立行政法人 建築研究所  
 聴講者数 : 406名

### プログラム

- 理事長挨拶 10:35～ 建築研究所 理事長 坂本 雄三
- 高齢化に対応する安定した地域居住のためのまちづくり手法 10:40～ 住宅・都市研究グループ 主任研究員 樋野 公宏
- 制度的・技術的側面からみた建築ストック活用促進のための研究 11:10～ 材料研究グループ 主任研究員 濱崎 仁
- 建築物の確認審査における電子申請対応とBIM応用の可能性 11:40～ 建築生産研究グループ 主任研究員 武藤 正樹
  
- 12:10～ パネル展示の紹介
- 12:25～ 昼休み パネル展示
  
- 火災被害軽減に向けた取り組みの現状と課題 13:35～ 防火研究グループ 長 萩原 一郎
- 建築物の竜巻被害軽減に向けた研究と課題 14:05～ 構造研究グループ 主任研究員 喜々津 仁密
- 建築の省エネ性能評価と設計法の今後 14:35～ 環境研究グループ 長 澤地 孝男
  
- 15:05～ 休憩
  
- 特別講演『国土強靱化及び成長戦略の取組みについて』 15:20～ 内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人
  
- 16:20 閉会

### パネル展示 コアタイム (12:25～13:35)

- |   |                               |
|---|-------------------------------|
| 長周期地震動によるRC造超高層建築物の地震応答                 | 構造研究グループ 主任研究員 加藤博人           |
| 複雑な鉄骨造接合部の力学特性と接合部ディテール例示資料集の作成         | 構造研究グループ 主任研究員 長谷川隆           |
| 建築物の節水による省CO2                           | 環境研究グループ 上席研究員 山海敏弘           |
| 火の粉による延焼危険性の評価                          | 防火研究グループ 上席研究員 林 吉彦           |
| 建物の防火区画設計におけるリスク評価と性能設計手法               | 防火研究グループ 研究員 水上点晴             |
| RILEM TC 215-ASTの活動と木質建築部材の現場診断法        | 材料研究グループ 主任研究員 山口修由           |
| 多機能トイレの利用集中緩和を目的としたトイレ空間の機能・広さに関する基礎的研究 | 建築生産研究グループ 主任研究員 小野 久美子       |
| デジタルアーカイブを目的とした伝統木造建築のBIM化に関する研究        | 日本学術振興会特別研究員(建築生産研究グループ) 加戸啓太 |
| 岩手県の借り上げ仮設住宅における契約物件及び入居世帯の実態           | 住宅・都市研究グループ 主任研究員 米野史健        |
| 国際地震工学センターにおける研修関連データベース                | 国際地震工学センター 上席研究員 芝崎 文一郎       |
| 観測地震波を用いた建築物の応答評価方法に関する研究               | 国際地震工学センター 上席研究員 犬飼瑞郎         |
| 堆積盆地内における表面波伝播特性の推定に関する研究               | 国際地震工学センター 研究員 林田拓己           |